

一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和 7年 5月14日

山北町議会議長 瀬戸 恵津子 殿

受付番号	第3号	質問議員	2番	池谷 仁宏	
件名	更なる町の活性化に向けて				
要 旨					
当町では、昭和30年に16,689人であった人口が、令和7年5月1日現在9,184人となっている。 出生数の低下や高齢化率の高さは、全国的な問題となっており、当町でも人口増加に向けた様々な取組みを行っている。 今年、関東大震災の復興作物として栽培が開始されてから100周年を迎えた足柄茶も、栽培者の高齢化等により茶畑の維持管理が厳しい状況となっている。 当町でも耕作放棄地は年々増え、獣の住む格好の場所になっており、観光の視点からも里山の風景として適切な維持管理が必要であると考えます。 また、先日オープンした山北町立生涯スポーツセンターは、町産木材を80%以上使用した今までにない施設となっているが、山林を抱える当町では、間伐等による山の維持管理と更なる町産木材の活用が重要であると考えます。 こうした諸問題を、町の活性化に向け、新たな視点で活用できるのではと考え、以下の質問をする。 1. 耕作放棄地の今後の対策と活用は。 2. 町産木材の今後の活用は。 3. 人口増加に向けての新たな取組みは。 以上					